



# ひばりだより



vol.91 7月号

毎日暑い日が続いていますね。子どもたちはそれでも元気に過ごしていますが、熱中症などにならないよう、室内外の気温・湿度を測って暑さ指数をチェックしたり、水分をこまめにとるなど予防をしています。自分ではなかなか加減ができなかったり、遊びに夢中になると水分補給も忘れがちな子どもたちですので、こまめに声をかけたり、無理のないように活動していきたいものです。

今年も幼児さんは、水着を着て思い切り水遊びを楽しんでいきたいと思います。色水・シャボン玉・ボディペインティング等々、子どもたちの目がキラキラするような、いろいろな楽しい遊びにも挑戦していきます。ご理解ご協力よろしくをお願いします。

miyuki



いま、クラスで流行って  
(もいあがって)いること

## いちご

お家の方と離れ、不安で職員にしがみついていた子ども、好きなおもちゃを手にとったり、あちこち移動して探索活動も盛んです。最近のフームは窓や床に硬いボールなどを当てて音を出す遊び。場所や物で音が変わるのがおもしろいのか、あっちでもこっちでもコンコン…と。また、タオルやおむつをかごから出すいたずらも、子どもたちにとっては楽しい遊びで、これからも続きそうです！

## ぶどう

暖かくなってから、アリやだんご虫探しを、よくするようになった、ぶどうグループさん。以前は「せんせい、つかまえてー！」と言っていたのが、今では自分で捕まえることができ、たくましくなっています！バケツに入れて、友だち同士見せあいっこをして盛り上がっています。

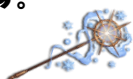


## もも

お水が入ったペットボトルをシャカシャカ振るとあら不思議!! お水が黄・青・白…と色が変わりました!…そんな手品を帰りの会でやったその日から色水の入ったペットボトルが大人気。「ジュースいただきま〜す」と言って、おままごとのコップに注いで飲む真似をしたり、シャカシャカ振って振動を楽しんだり、泡立つ様子を見つめたい…。すぐに品切れになってしまうので、ペットボトルの本数も日々増量中です!  
(蓋が取れないようにしっかり止めてテープを貼っています)

## ほし

自分が作りたいものを形にするのが好きなお友だちが多いほしグループ。空き箱制作ではハサミやテープを使い、切ったり貼ったり…。この頃はいろいろな色のマスキングテープを好きな長さに切って、可愛い感じに貼って仕上げています。千ラシをくると丸めてハートの折り紙をつけ、魔法のステッキ? や、つなげて弓矢を作る子もいます。難しい丸める作業も「自分でできる!」と挑戦する姿も見られます。



## たいよう

たいようグループでは、箱制作でロボットや乗り物など箱の形を選びながら作ることや、折り紙で紙飛行機を作るとだけ飛ぶか? 競い合うことが流行っています。ごっこ遊びも広がっていて、おうちごっこにアイス屋さんごっこ、お祭りごっこもしています。踊ることも大好きで、「ジャンボリーミッキー」や「まるまるもいもい」の曲をかけて、リリリで踊っています。



## つき

つきグループでは空き箱工作が流行っています。(かぼん)に(宝箱)に(ロボット)、箱をいくつもくっつけて、大きな船を作る子もいました。画用紙の切れ端や千ラシなどを切り抜いて、可愛く飾り付けたり、折り紙を張り合わせたり、友だちと「あーでもない! こーでもない!」「こーしたらいいんじゃない?」と盛り上がりながら作っています。



例年より遅い梅雨入りですが、蒸し暑い日が続いています。暑さ指数も上昇し、戸外での活動が制限されています。保育園でも無理な戸外活動は控えて、心地よく過ごせるように保育を工夫しています。

## ☆猛暑の中、熱中症を予防するにはどうしたらよいのでしょうか？

# 熱中症予防

ねっちゅうしょうよぼう

エアコン使用中は  
こまめに換気を！



### 暑い場所を避けよう

日差しを避けて日かげや涼しい場所で活動するようにしましょう

熱中症の疑いがある症状とサインは？

顔の皮膚が赤く熱い

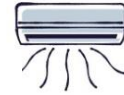
顔色が悪く、脈が弱い



おしっこが出なくなる

泣き声に元気がない

意識が朦朧としている

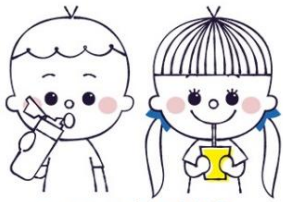


### エアコンや扇風機の使用

気温や湿度が高くなるのを防ぎ  
室温を適度に下げましょう

### 十分な睡眠

日ごろから体調管理を行い  
熱中症になりにくい体をつくしましょう



### こまめな水分補給

のどが渇いていなくても  
水分をとりましょう



### 涼しい服装

冷却グッズを利用したり  
帽子や日傘などで暑さを調整しましょう

## 熱中症の応急処置

- 1 エアコンが効いている  
室内や風通しのよい  
日陰など涼しい場所へ避難



- 2 衣服をゆるめ、体を冷やす  
(首の周り、脇の下、  
足の付け根など)



- 3 水分・塩分、  
経口補水液などを補給



自力で水が飲めない、応答がおかしいときは、  
ためらわずに救急車を呼びましょう！



### ～お願い～

- ・これからの夏休みに向け、ご家族でお出かけの計画などお話をされている頃だと思えます。夏のお休みのご予定を担任までお知らせください。職員も順次夏季休暇を取らせていただきますので、ご協力よろしくお祈いします。